

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070700055		
法人名	社会福祉法人 睦会		
事業所名	グループホーム日滝の家		
所在地	長野県須坂市大字日滝字寺窪2923-1		
自己評価作成日	平成 30年 11月 16日	評価結果市町村受理日	平成 31年 1月 24日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&amp;jiqvosyoCd=2090700044-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&amp;jiqvosyoCd=2090700044-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 30年 12月 11日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型の施設として、小規模多機能施設「日滝の家」との連携をより一層深め、利用者相互の日々の交流をはじめ外出活動(紅葉狩り、中学校の音楽会鑑賞等)にも取り組んでいる。</li> <li>・利用者のご家族との連携を図ることに努め、様々な行事に参加して頂き、面会にも多数訪れて頂いている。</li> <li>・平成28年に開院したやすらぎクリニック須坂の医師が利用者の主治医な為、瞬時に対応でき、利用者及び家族・職員も安心・安全に充実した生活が送れている。併設の保育園・学童保育の児童との交流により張り合いがもて活力が生まれています。</li> <li>・10月28日には地域総合防災訓練が、職員、須坂市消防署、消防団、地元本郷区民、家族会等多数の出席のもと実施された。日頃、身近にいて見守って頂いている本郷区民、家族会の方々の参加は何より心強く、これからは色々なことを通して絆を深めていきたい。</li> <li>・職員も家族を併設の保育園や介護施設を利用している等、働きやすい環境で従事している。</li> </ul>
--

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

<p>当ホームは現在24の事業が一体化した総合福祉施設「須坂やすらぎの園」の一事業所として平成13年、母体の介護老人福祉施設に併設され、平成26年7月にその施設の向かいにある小規模多機能型居宅介護事業所に隣接して「グループホーム日滝の家」として移転新築された。今年度から総合福祉施設の事業所の垣根を越え7~8人を1チームとした職員の県外研修が1泊2日で生まれ、職員同士が自ら研修の目的と研修場所を立案し自己研鑽に励んでおり、また、来年度には須坂市から委託された「病児保育」の事業も開始される予定で、地域密着型の大規模多機能施設として「信頼と安心、やすらぎのある暮らし」を保障し、更に地域に貢献しようとしている。そうした中、ホームの利用者の平均年齢は87.7歳で、平均介護度は2.8と高齢でありながら比較的軽度な介護度の方が多く、地域密着型のグループホーム本来の身の回りのことを自分でできる利用者が職員の親身で温かい支援を受け共に暮らしている。ホームの利用者には隣接小規模多機能型居宅介護事業所を利用した後、ホームの利用に到った方もおり、二つの建物が廊下で繋がっていることから自由に行き来し、顔馴染みの小規模多機能の利用者との交流が続いている。また、利用者は母体の老人福祉施設で行われる行事や喫茶コーナーに出かけ、自宅近所の方や兄弟姉妹などと偶然出会うこともあり、旧交を温めたりしている。更に、馴染みの美容室を利用されたり、自宅に戻り、果物の出荷を手伝ったりしている方もおり、ホームでは住み慣れた地域の馴染みの人々との関係が継続できるようにしており、利用者も日々安心して穏やかに過ごしている。</p>
---

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		